

マークIIおよびチェイサーならびにクレストをフルモデルチェンジ

— 最新技術を結集した最高峰のイノベティブ・セダンとして誕生 —

トヨタ自動車(株)は、マークIIおよびチェイサーならびにクレストをフルモデルチェンジし、9月5日より全国一斉に発売した。

マークII、チェイサー、クレストは、常にその時代をリードする高級セダンとして進化を重ね、日本のクルマ社会の発展を担うムーブメントを形成してきた。

今回の新型車は、「セダン・イノベーション」をスローガンに掲げ、走る・曲がる・止まる、その全てにトヨタの最新技術を結集し、操る楽しさと品格を実感できる走り、世界トップレベルの安全性など高級セダンの新たな潮流を生み出すことを念頭に、最高峰のイノベティブ・セダンとして開発されたものである。

1. セダンならではの美しいスタイル

- ・マークIIは洗練されたアドバンストセダン、
 - ・チェイサーはダイナミックなスポーツセダン、
 - ・クレストは気品あるプレステージセダンと
- 各々のコンセプトに基づいて、外形デザインはもとより、ボデーサイズも独自のものとした個性あふれるセダンスタイル

2. FRセダンならではの操る楽しさと傑出した品格を実感できる走り

- ・新世代エンジンBEAMS^{*1}搭載に代表されるクラス世界トップレベルの動力性能と低燃費
- ・ボデー剛性の飛躍的向上、新パワーステアリングや、スカイフックTEMSの採用による、優れた操縦性・走行安定性とフラットで快適な乗り心地
- ・音源や伝達系の改良および制振材・遮音材の効果的配置による、クラスを超えた静粛性
- ・“走りのセダン”としての個性を主張するツアラー系(マークII、チェイサー)、ルラン系^{*2}(クレスト)の強化

3. 最新技術を結集し追求したアクティブ・パッシブ両面にわたる世界トップレベルの安全性

- ・ABSを全車に標準装備
- ・FR車として日本で初めて、画期的な車両安定性制御システムVSC^{*3}を3.0ℓ車に標準装備
- ・新衝突安全ボデーGOA^{*4}の採用
- ・デュアルSRS^{*5}エアバッグ、SRSサイドエアバッグ、運転席・助手席フォースリミッター付シートベルトを全車に標準装備

(*1) BEAMS: Breakthrough Engine with Advanced Mechanism System
(先進機構を備えた画期的エンジン)

(*2) ルラン系: クレストのスポーティグレードは従来のツアラーからフランス語で(車が)“走る”を意味するルラン(ROULANT)に変更

(*3) VSC: Vehicle Stability Control (車両安定性制御システム)

(*4) GOA: Global Outstanding Assessment (世界トップレベルの安全性評価)

(*5) SRS: Supplemental Restraint System (乗員保護補助装置)



マークⅡ2.0グランデ [E-GX100-ATPQK]



チェイサー2.0ツアラー [E-GX100-BTPSK]
 <オプション装着車>



クレスト2.0エクシード [E-GX100-CEPUK]
 <オプション装着車>

【車両概要】

1. セダンならではの美しいスタイル

▷ 3車種各々の異なるコンセプトに基づき、外形デザインはもとよりボデーサイズも独自のものとし、個性あふれるセダンのスタイルを追求している。

《マークⅡ》洗練されたアドバンストセダン

- ・伸びやかで低重心なアンダーボデーと明るいキャビン、艶やかで張りのある面構成、精緻なフード一体のフロントグリル、ワイドでスリムなリヤコンビネーションランプなどにより、洗練された華やかさと先進性を表現

《チェイサー》ダイナミックなスポーツセダン

- ・前後のオーバーハングを切りつめた力強いシルエット、丸型4灯ヘッドランプの彫りの深いフロントビュー、硬質感のある面構成とサッシュレスドア、大きくサイドまで回り込んだ立体的なリヤエンドにより、ダイナミックさを強調

《クレスト》気品あるプレステージセダン

- ・フロントピラーからリヤピラーまで流れるような造形のビッグキャビン、逆台形のフロントグリル、張りのある広い外板面で構成したリヤエンドなどにより、エレガントさと格調を表現

▷ マークⅡのツアラー系（2.0ℓ車を除く）、クレストのルラン系のフロントビューは、ハイビーム、ロービーム、フォグランプを並列に6灯配置した独自の意匠とし、精悍さを強調している。

▷ チェイサーのツアラー系は、丸型4灯ヘッドランプやアンバーレンズのターンシグナルランプ、バンパー外側にビルトインしたイエローバルブのフォグランプを採用し、よりスポーティなフロントビューとしている。

	全 長	全 幅	全 高*
マークⅡ	4,760	1,755	1,400
チェイサー	4,715	1,755	1,400
クレスト	4,750	1,755	1,420

(単位：mm)

(*) 4WD車は+15mm

2. FRセダンならではの操る楽しさと傑出した品格を実感できる走り

(1) パワートレイン

- ▷ エンジンは、力強い発進加速、伸びの良い滑らかな追越し加速とともに優れた低燃費を両立するVVT-i^{*6}を採用した、クラス世界トップレベルの新世代エンジンBEAMSシリーズ（3.0ℓ、2.5ℓターボ、2.5ℓ）のほか2.0ℓ、2.4ℓディーゼルトーボの計5種類をラインアップ。
- ▷ 特に、BEAMSエンジンはVVT-iに加え、窒化チタンコートシムの採用（2.5ℓターボ、2.5ℓ）をはじめとするフリクションロスの低減やロックアップクラッチの作動領域を拡大するフレックスロックアップ付オートマチックトランスミッション（ECT-iE、ECT-E）との組合せにより、10・15モード走行燃費を従来型に比べ約2割向上している。（4WD車を除く）

BEAMS：先進機構VVT-iにより、卓越した動力性能と優れた低燃費を両立したトヨタの新世代エンジン群を、新型車への搭載を機に、BEAMSと呼称

(*6) VVT-i：Variable Valve Timing-intelligent

吸気バルブの開閉時期を連続的に変えることにより、運転条件に応じた最適なバルブタイミングが得られる機構

① BEAMS 2JZ-GEエンジン（3.0ℓ）

- ・ VVT-iの採用、ステンレス製ロングエキゾーストマニホールドの採用、インテークマニホールドの細径化などにより、低中速トルクを約10%向上。

② BEAMS 1JZ-GTEエンジン（2.5ℓターボ）

- ・ VVT-iと高効率ターボの組合せにより、最大トルクをわずか2,400回転で発生させるなど低中速トルクを最大50%向上させるとともに、俊敏なレスポンスを実現。また、ETCS^{*7}の採用により、アクセル開度に対するエンジン出力を制御し、良好なアクセルコントロール性を実現。

③ BEAMS 1JZ-GEエンジン（2.5ℓ）

- ・ VVT-iとステンレス製ロングエキゾーストマニホールド、ロングデュアル排気管の採用、吸気系の改良により、低中速から高速まで全域にわたり、トルクを約10%向上。

④ 1G-FEエンジン（2.0ℓ）

- ・ 2ウェイエキゾーストコントロールシステムの採用、インテークカムシャフトの改良により、最高出力を5PS、最大トルクを0.5kg・m向上。

また、エンジン各部のフリクションロスの低減により燃費を約4%向上。

(*7) ETCS：Electronic Throttle Control System（電子制御スロットル）

<搭載エンジンの主要諸元>

	ガソリン			1G-FE	ディーゼル 2L-TE
	BEAMSエンジン				
	2JZ-GE (VVT-i)	1JZ-GTE (VVT-i)	1JZ-GE (VVT-i)		
排気量 (cc)	2,997	2,491	2,491	1,988	2,446
最高出力 (PS/rpm)	220/5,600	280/6,200	200/6,000	140/5,600	97/3,800
最大トルク (kg・m/rpm)	30.0/4,000	38.5/2,400	26.0/4,000	18.5/4,400	22.5/2,400
10・15モード (km/ℓ) 走行燃費 (オートマチック車)	10.0	9.6	10.6	10.4	※21.7
従来型からの向上率	約18%	約17%	約18%	約4%	約4%

※60km/h 定地走行の値

(2) ボデー、ドライブトレイン、シャーシ

- ▷ 画期的なパワートレインの性能を最大限に引き出し、FRセダンならではの操る楽しさと品格のある走りを実現することを狙いに、

① 各ボデー骨格の結合強化により、ボデー剛性を大幅に向上。

- ② プログレッシブパワーステアリングに新しい特性のバルブを採用することにより、微少操舵走行時のパワーアシストを抑え、路面からのインフォメーションが感じられる、剛性感のあるナチュラルな操舵感を実現。

- ③しっとり感のあるドライブフィーリングを追求し、4輪ダブルウィッシュボーンのコイルばね定数や、ショックアブソーバーの減衰力などを徹底的に磨き上げ、GOAボデーとあいまったボデー剛性の大幅な向上とともに、フラットで快適な乗り心地と、意のままに操れるハンドリングを実現。

また、TEMS（電子制御サスペンション）は、路面状況、車速、運転操作などに応じて、スカイフック理論*8に基づく9段階の減衰力で制御することにより、ラージクラスサルーンに比肩する乗り心地を実現。

（*8）路面からの凸凹入力に対して車輪だけが上下動し、車体はショックアブソーバーを介して空間に固定させるという理論

- ④3.0ℓ車のオートマチックトランスミッションには、走行状態を学習し、変速点をニューラルネットワークで制御する新開発のA I*9 S H I F Tを採用し、ドライバーの意思に呼応したシフトパターンを実現。

（*9）AI: Artificial Intelligence（人工知能）

- ⑤エンジブロックの剛性向上をはじめとする音源構造の改良や、車室音響解析を駆使したボデー構造の改良、制振材・遮音材の効果的配置により、クラスを超えた最高級車の静粛性を実現。

(3) “走りのセダン”としての個性を主張するツアラー系、ルラーン系の強化 《ツアラーV、ルラーンG》

- ・VV T - i と高効率ターボにより全回転域で太いトルクを発生させるBEAMS 1 J Z - G T E エンジンに、優れたアクセルコントロール性を実現するE T C S を組合わせたパワートレーンと専用チューンのサスペンション、ステアリングを採用することにより、世界トップレベルの走りを追求。

《ツアラーS、ルラーン》

- ・全回転域でトルクを約10%向上させたBEAMS 1 J Z - G E エンジンと専用チューンのサスペンションとのベストバランスにより、操る楽しさを追求。

《ツアラー》

- ・滑らかな加速と扱い易さで定評の1 G - F E エンジンを搭載したスポーティ感あふれる新グレード。

▶さらに、視界を確保し視認性を高める装備やスポーティな内外装により、“走りのセダン”としての個性を主張している。

- ①ハロゲンランプの約3倍の光量、伸びと広がりのある配光により視認性を高める、放電管を使ったディスチャージヘッドランプ（ツアラーを除く）
- ②鏡面の一部の曲率を小さくすることにより、後方視界を約30%拡大したワイドビュードアミラー
- ③リアルカーボンのクラスターパネル
- ④ゲート式のオートマチックシフトレバー
- ⑤リヤスタビライザー
- ⑥トルセンL S D（ツアラーVのマニュアル車）
- ⑦16インチタイヤ&専用アルミホイール（ツアラーを除く）
- ⑧前後輪異サイズタイヤ（ツアラーV、ルラーンG）
- ⑨LEDハイマウントストップランプ付リヤスポイラー（ルラーン系はオプション）

3. 最新技術を結集し追求したアクティブ・パッシブ両面にわたる世界トップレベルの安全性

(1) アクティブセーフティ【予防安全】

- ①制動時の車両安定性を確保するA B S を全車に標準装備。
- ②障害物回避のための急激なハンドル操作時や滑りやすい路面での旋回時の横滑りを抑える、画期的な車両安定性制御システムV S C を3.0ℓ車に標準装備。

- ③ 滑りやすい路面での発進・加速時に、タイヤの空転を抑え駆動力を確保するTRC(トラクションコントロール)を一部グレードに標準またはオプション設定。特に、2.5ℓターボ車はTRCとETCSの組合せにより、タイヤの空転時以外でもさまざまな運転状況に応じてアクセル開度に対するエンジン出力を制御し、高い次元での車両安定性を確保。
- ④ 車輪速度センサーの信号の変動から空気圧低下を検出し知らせることで、タイヤの傷つきの早期発見や操縦性・走行安定性ならびに燃費の悪化予防に寄与するタイヤ空気圧警報システムを3.0ℓ車に標準装備。
- ⑤ 短時間で鏡面の霜や雨滴を取り除き、視界を確保するヒーター付ドアミラーを3.0ℓ車に標準装備。

(2) パッシブセーフティ〔衝突安全〕

- ① 衝撃吸収ボデーと高強度キャビンからなる新衝突安全ボデーGOAを採用。これにより、日本の安全基準や将来の欧州40%ラップオフセット前面衝突や側面衝突基準('98年10月より新型車に適用予定)はもとより、独自に設定したより厳しい目標に対応。
- ② デュアルSRSエアバッグに、運転席・助手席のSRSサイドエアバッグを加え、4基のエアバッグを全車に標準装備。
- ③ 前面衝突時にシートベルトにかかる荷重が規定値に達した場合、その規定値を維持しながらベルトを伸び出させることにより乗員の胸部荷重を軽減する、国産車初のフォースリミッター付シートベルトを全車の運転席・助手席に標準装備。
- ④ リヤ中央席を含む全席にELR付3点式シートベルトを全車標準装備。
- ⑤ オートドアロック装着車に衝撃感知ドアロック解除システムを標準装備。

4. 充実した装備が作り出す人にやさしい室内空間

- ① スライド式のアームレスト機能を持つ2段コンソールボックスを主要グレードに標準装備。
- ② 木目調のクラスターパネルをラグジュアリーグレードに採用。
- ③ スペースビジョンメーターに一定時間の平均車速や一定区間の燃費を表示するクルーズインフォメーションディスプレイを採用。
- ④ 視認性が良く高級感あふれるオプティロンメーターを主要グレードに標準装備。
- ⑤ ドアガラスとリヤウインドウのUVカットガラスを全車に標準装備。
- ⑥ ラゲージオープナー付ワイヤレスドアロックリモートコントロールを主要グレードに標準装備。
- ⑦ 後席アームレスト小物入れを主要グレードに標準装備。
- ⑧ スウィング機構付エアコン吹き出し口を一部グレードに標準装備。
- ⑨ AV機能とGPSボイスナビゲーションを一体にし、VICS受信機器にも接続可能なワイド画面のマルチAVステーションをオプション設定。

▷ なお、マークIIグランデ、チェイサーアバンテ、クレスタクエクシードおよびスーパーセントは、下記装備を標準装備し、2.0ℓセダンとして1ランク上の快適性を追求している。

- ① マルチアジャスタブルパワーシート(運転席)
- ② カセット一体AM/FMマルチ電子チューナーラジオ&CDプレーヤー(6スピーカー)
- ③ オプティロンメーター
- ④ ラゲージオープナー付ワイヤレスドアロックリモートコントロール

【販売概要】

- | | | |
|-----------|-------|--|
| 1. 販売店 | マークII | 全国のトヨペット店
〔東京地区は東京トヨタでも販売〕
〔大阪地区は大阪トヨタで販売〕 |
| | チェイサー | 全国のトヨタオート店 |
| | クレスタク | 全国のトヨタビスタ店
(沖縄地区は沖縄トヨタで販売) |
| 2. 月販目標台数 | マークII | 12,500台(ワゴン、バンは除く) |
| | チェイサー | 5,000台 |
| | クレスタク | 6,000台 |
| 3. 店頭発表会 | | 9月14日(土)、15日(日)、16日(月) |

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

	駆動	グレード	エンジン	トランスミッション	東京	名古屋	大阪	
マ イ ク II	W D	2.0 ツアラー	1 G-FE	ECT	2,290	2,285	2,290	
		2.0 グランデ		5速マニュアル	2,252	2,247	2,252	
				ECT	2,350	2,345	2,350	
			2.5 ツアラーS	1 JZ-GE	ECT-E	2,750	2,745	2,750
			2.5 グランデ			2,640	2,635	2,640
			2.5 グランデG			2,880	2,875	2,880
			2.5 ツアラーV	1 JZ-GTE	5速マニュアル	3,222	3,217	3,222
			3.0 グランデG	2 JZ-GE	ECT-iE	3,290	3,285	3,290
			2.4 GL	2 L-TE (ディーゼルトurボ)	OD付4速 オートマチック	2,060	2,055	2,060
			2.4 グランデ			2,380	2,375	2,380
	4WD	2.5 グランデ Four Gパッケージ装着車	1 JZ-GE	ECT	2,960	2,955	2,960	
					3,120	3,115	3,120	
チ ェ イ サ I	W D	2.0 ツアラー	1 G-FE	ECT	2,290	2,285	2,290	
		2.0 アバンテ		5速マニュアル	2,252	2,247	2,252	
				ECT	2,350	2,345	2,350	
			2.5 ツアラーS	1 JZ-GE	ECT-E	2,750	2,745	2,750
			2.5 アバンテ			2,640	2,635	2,640
			2.5 アバンテG			2,880	2,875	2,880
			2.5 ツアラーV	1 JZ-GTE	5速マニュアル	3,222	3,217	3,222
			3.0 アバンテG	2 JZ-GE	ECT-iE	3,290	3,285	3,290
			2.4 XL	2 L-TE (ディーゼルトurボ)	OD付4速 オートマチック	2,060	2,055	2,060
			2.4 アバンテ			2,380	2,375	2,380
	4WD	2.5 アバンテ Four Gパッケージ装着車	1 JZ-GE	ECT	2,960	2,955	2,960	
					3,120	3,115	3,120	
ク レ ス タ	W D	2.0 スーパールーセント	1 G-FE	5速マニュアル	2,252	2,247	2,252	
		2.0 エクシード		ECT	2,350	2,345	2,350	
		2.5 ルラーン	1 JZ-GE	ECT-E	2,460	2,455	2,460	
		2.5 スーパールーセント			2,750	2,745	2,750	
		2.5 エクシード			2,640	2,635	2,640	
			2.5 エクシードG			2,780	2,775	2,780
			2.5 エクシードG			2,951	2,946	2,951
			2.5 ルラーンG	1 JZ-GTE	ECT-iE	3,267	3,262	3,267
			3.0 エクシードG	2 JZ-GE		3,326	3,321	3,326
			2.4 SC	2 L-TE (ディーゼルトurボ)	OD付4速 オートマチック	2,060	2,055	2,060
	2.4 スーパールーセント	2,380	2,375			2,380		
	4WD	2.5 スーパールーセント Four Gパッケージ装着車	1 JZ-GE	ECT	2,960	2,955	2,960	
					3,120	3,115	3,120	

◎：掲載写真（除くオプション）

* ECT：電子制御式4速オートマチック

* ECT-E：電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック

* ECT-iE：電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック（インテリジェント）

以上